

備北地区行動災害ゼロ運動

取組事例集



転倒

腰痛



新見労働基準監督署

備北地区行動災害ゼロ運動とは

新見基準監督署管内における休業4日以上の労働災害を分析したところ、「転倒」及び腰痛等の「動作の反動・無理な動作」など、職場における労働者の作業行動を起因とする労働災害（以下「行動災害」）が増加しており、この2つの型だけで全体の4割以上を占めているといったことが認められました。

全国的に増加傾向のある行動災害の撲滅に向けた活動を通して、誰もが安心して安全で健康に働くことができる社会、労働災害のない社会を実現することを目的として令和5年度から実施している運動です。

事業場

- 経営トップによる行動災害防止への所信表明
- 安全衛生体制の整備・確立（役割・権限の明確化）
- 安全衛生管理計画・教育計画の樹立
- パトロールによる総点検
- 職場巡視 4S活動 KY活動等安全衛生活動の充実・活性化
- HP掲載 エイジフレンドリーガイドラインに基づく対策
- リスクアセスメントによる作業改善
- 転倒防止対策（作業環境改善 危険マップ 見える化 教育等）
- 職場における腰痛予防策に基づく対策
- 安全の日（月に一度）の設定 全員参加の安全点検

新見労働 基準監督署

- ・行動災害ゼロ運動推進事業場の募集、支援及び好事例収集
- ・KYT 推進活動
- ・Web 講習会

基準協会、 協賛者※1

- ・活動にかかる広報
- ・講習会等の実施
- ・事業場への指導 援助 等

※1 共催者

- ・（一社）岡山県労働基準協会新見支部 協賛者
- ・建設業労働災害防止協会岡山支部 高梁分会・新見分会
- ・陸上貨物運送事業労働災害防止協会岡山県支部備北分会
- ・林業・木材製造業労働災害防止協



以下、備北地区行動災害ゼロ運動の主旨に賛同し、行動災害予防対策を推進する事業場であることを宣言していただいた事業場において、行動災害等の労働災害防止のために取り組んでいただいている事例をご紹介します。

なお、掲載順については50音順としております（敬称略）。

所在地：高梁市落合町阿部1212

代表者名：専務取締役 事業場長 嶋田 雅英

従業員数：756名

創業：1971年

資本金：約104億9,000万円

事業概要

各種メカニカルシール、各種バルブ、アキュムレータの製造

取組 1

身体づくり

1.身体測定(自身の筋力を知る)

歩幅テスト



立ち上がりテスト



2.実技(筋力トレーニング+ストレッチ)

スクワット



膝抱えこみ



健康運動指導士を外部講師として迎え、腰痛の発生しにくい身体づくりを促すためのトレーニング会を月1回の頻度で開催している。トレーニング会はいくまでもその時点での筋力測定とトレーニング方法の教育の場でしかないので、継続者のモチベーションアップや非継続者の意識変化を目的とした効果測定会を開催している。

体感教育

重量物を実際に体感してみましょう

大きさの異なる3つの箱があります。
実際に持ち上げてみて、各箱の重さを予想してみてください。

※腰痛持ちの方はご遠慮ください。

※持つ際の注意事項



配属前の安全衛生教育において、自ら体感することで重量物に対する正しい知識と安全意識を高めさせることを目的として、重量体感機を使用した重量物体感教育を実施している。

3種類の大きさは異なるが重量は同じ箱を持ち上げさせ、作業姿勢と重量物を持ち上げる際の適切な力の入れ方を教育する。

重量物に対する知識や取扱い方法を学ぶことで、重量物作業に慣れていない作業員による腰痛リスクを低減させる。

取組 3

設備導入

改善前

台車に載った部品を持ち上げて作業台に置く
膝下取扱い作業となっていた。



膝下作業



【導入前】
取扱累計重量：737.9kg/日・人

改善後

台車に乗せたまま昇降可能な部品リフターを
導入し、膝下での取扱い作業を廃止した。



部品リフター

重量負荷が少なく、
持ちやすい腰高さ
で取り扱える。

【導入後】
取扱累計重量：676.4kg/日・人
軽減量：61.5kg/日・人

<改善前>



狭いエリアで紙袋/段ボール箱の
材料を人力で持ち上げ、台車へ
の移し替えを行っていた。

<改善後>



電動バルancer
を導入し、作業
負荷の軽減と膝
下作業を廃止し
た。

重量物作業における腰痛・筋肉疲労系の労働災害防止のため、重量負荷軽減を目的とした改善を実施した。

①膝下（持ち手が床から50cm未満）での取扱い②1日の累計取扱重量が高負荷（3t以上等）となる作業を重点的に改善しており、設備導入に伴う自動化により人力で取扱う重量負荷が軽減され、膝下・高負荷作業の重量リスクを軽減している。

所在地：新見市足見83-1

代表者名：代表取締役社長 林田展周

従業員数：220名

創業：1965年

資本金：8,000万円

事業概要

物流事業：石灰、一般雑貨・食品等の輸送、製品の保管、入出庫

自動車整備事業：大型車等のボディプリント事業、一般車両等の整備、点検、修理

取組

1

フォークリフト



フォークリフトへの乗降中に操作レバー等に身体や衣服が引っ掛かり転倒することがあるため、チェーンを張ることで右側からの乗降を禁止している。



車両洗車時の安全確保のために、通常の脚立ではなく昇降用手すり付きの脚立を使用することで、足元を安定させて作業ができるようにしている。

所在地：高梁市有漢町有漢4803-1

代表者名：代表取締役 西 邦弘

従業員数：294名

創業：1985年

資本金：4億8千万円

事業概要

トラックローラー用フローティングシール、自動車用サスペンションバルブ、自動車用ダイアフラムダンパー等の製造

取組

1

履物



通常のスリッパ

耐滑性へ変更



シューズへ変更



事務厚生棟内で通常使用するスリッパについて、転倒防止のために一般的なスリッパから耐滑性のあるスリッパへと変更した。

事務厚生棟内で常時勤務する者については、階段等での踏み外しや転倒防止対策として耐滑性の高いシューズタイプへと変更した。

取組
2

階段



階段の両側に手すりを設置し、手すりを持ちながら階段を昇降することで階段での転倒防止に努めている。また、階段昇降時の進行方向を定め、かつ、目視で判別できるようにしている。

階段の上部には、段差に注意する旨のアナウンスが流れる人感センサー式音声注意喚起装置を設置し、労働者に対して常に注意を促している。

所在地：高梁市高倉町大瀬八長2663-1

代表者名：理事長 大杉 紘

従業員数：130名

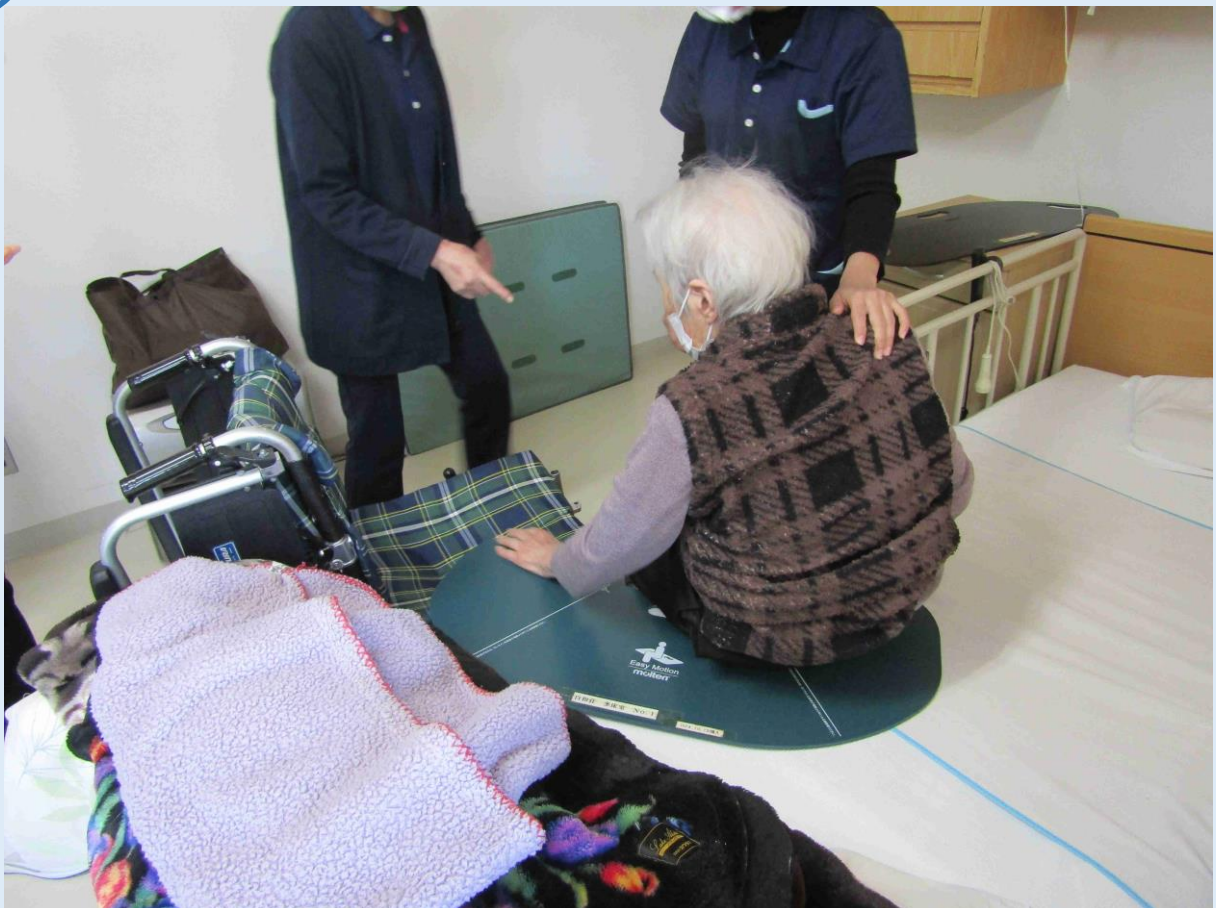
創業：1981年

事業概要

特別養護老人ホーム、短期入所
生活介護、通所介護、居宅介護、
有料老人ホームなどの高齢者介
護福祉サービスの提供

取組
1

研修



腰に負担がかからない介護技術研修を実施し、利用者と職員のいずれにも負担がかからない移乗介護の習得をさせている。また、介助の際には、スライディングボード、スライディングシートを使用し、職員の腰部に負担がかからないようにしている。



ベッドの高さについて、職員が安全で安楽な姿勢によって介助が可能となるよう作業高さの調整を行い、それぞれが作業しやすい姿勢で利用者の介護が行えるよう介護マニュアルの見直しを行った。

所在地：新見市哲西町八鳥138-45

代表者名：代表取締役社長 竹内 和彦

従業員数：95名

創業：1967年

資本金：4,500万円

事業概要

パンチングメタル、交通機関システム・自動車用部材、複合材パネル、遮音・吸音パネル、建築・土木関連部材等の製造

取組

1

掲示



つまづき・転倒・ぶつかり事故
を防ごう！！

場内の歩行中
の携帯電話

禁止！



メールなどの操作



携帯電話での通話

携帯電話は立ち止まって使用しましょう。

松陽産業株式会社 岡山事業所 安全衛生委員会

段差がある箇所等に足元への注意を促すために掲示を行い、労働者へ注意喚起を行っている。

歩行しながらの携帯電話での通話やメール送信等の操作を禁止し、ながらスマホによる転倒・ぶつかり等の災害を防いでいる。

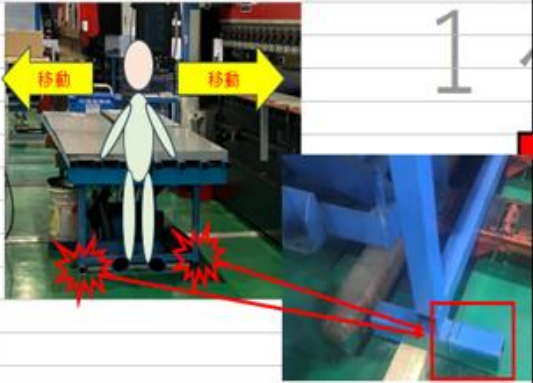
取組 2

ヒヤリハット

事例 1

改善前詳細【before】	改善事項詳細【after】
写真添付や詳細記入 棚を移動した際に第二事務所の入り口の扉がたつき止めを取り外したが変形したまま原状復帰をしていなかったためつまづいて転倒しそうになった	写真添付や詳細記入（補足があれば別紙に記載） 通路にあるものが変形した場合は速やかに原状復帰するように情報共有の実施。 変形したものを元の状態に戻した（反りを直し、両面テープで張り付けて固定）
	

事例 2

改善前詳細【before】	改善事項詳細【after】
写真添付や詳細記入 パネルラインの正面板・背面板を置く作業台の足に作業中につまづき転倒しそうになった	写真添付や詳細記入（補足があれば別紙に記載） 動線に出ている部分を切断し、つまづき防止を実施（4つ角部分）
	

事例 3

改善前詳細【before】	改善事項詳細【after】
写真添付や詳細記入 自動販売機横の側溝とアスファルトの間に段差があった。つまづいて転倒する可能性があった。また、土が溜まって草が生えやすい環境でもあった。毎日の清掃で草取りを行う必要があった。	写真添付や詳細記入（補足があれば別紙に記載） DRミックスを入れて段差を解消した。 土が溜まりにくくなったため草取りを行う頻度が少なくなった。 夏季に評価は必要
	

日々の作業で発生する災害等（労災、ヒヤリハット等）を素早く情報発信・従業員共有するために社内ポータルを活用している。
ヒヤリハット事案やパトロールで発見した危険箇所等について、上記の事例等、年間200件以上の改善を行った。

所在地：高梁市成羽町成羽2901

代表者名：代表取締役社長 小菅 敏行

従業員数：972名

創業：1972年

資本金：30億円

事業概要

粉末冶金工法による焼結部品の
開発・設計・製造

取組 1

講習会

転倒災害は、「だれにでも」、「どこででも」発生します。
以下の基本事項を全員が遵守し、転倒災害防止に努めましょう。

歩行転倒災害防止の3原則

① 歩行路のほとんど安全化 … 「コケない路面と環境づくり」

- 背の低い障害物の排除（仮配線、石ころ、段差、水・油の拭き取り）
- 障害物の見える化（目立つ表示、点滅、50cm以上での表示）
- 階段へ残り3段の表示（「3⇒2⇒1⇒0表示」、手すりの延長）
- 数段階段、タラップへの手すり（棒やポール等含む）の設置

② 歩行そのものの健全化 … 「コケない姿勢と歩き方」

- 足を上げた歩行の習慣化（大股禁止）
- 作業環境（床面状態）や足に合った靴の選定、改善
- 両手フリー（少なくとも片手フリー）歩行の推進
- 転倒・腰痛予防体操の励行（「健活」の活用）

③ 歩行・転倒KYの推進 … 「コケない気持ちと危険予知」

- 「慌てない、急がない、焦らない」⇒「ゆとり」行動
- 着替え、履き替え時の椅子設置、靴べら配置
- 声掛けによる注意喚起、行動変容の促し

転倒災害は誰にでも発生することを労働者に意識づけるために、社内全員を対象に転倒災害に係る講習会を実施した。結果として、24年度転倒災害0を達成し、労働者から床面のへこみ等のリスクの洗い出しが可能となった。

取組 2

巡視

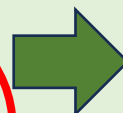
リスク抽出

通路へのはみだし等



対策

通路幅拡張



台車上に設置



滑り止め設置



屋外スロープに手すり増設



転倒災害を撲滅するため、月に1回安全専門委員による転倒リスク抽出のためのパトロールを実施している。1年間で累計200件超のリスクの抽出を行い、現状約93%が対策済である。

所在地：加賀郡吉備中央町竹荘935-1

代表者名：代表取締役 池田 邦晴

従業員数：122名

創業：1986年

資本金：1,000万円

事業概要

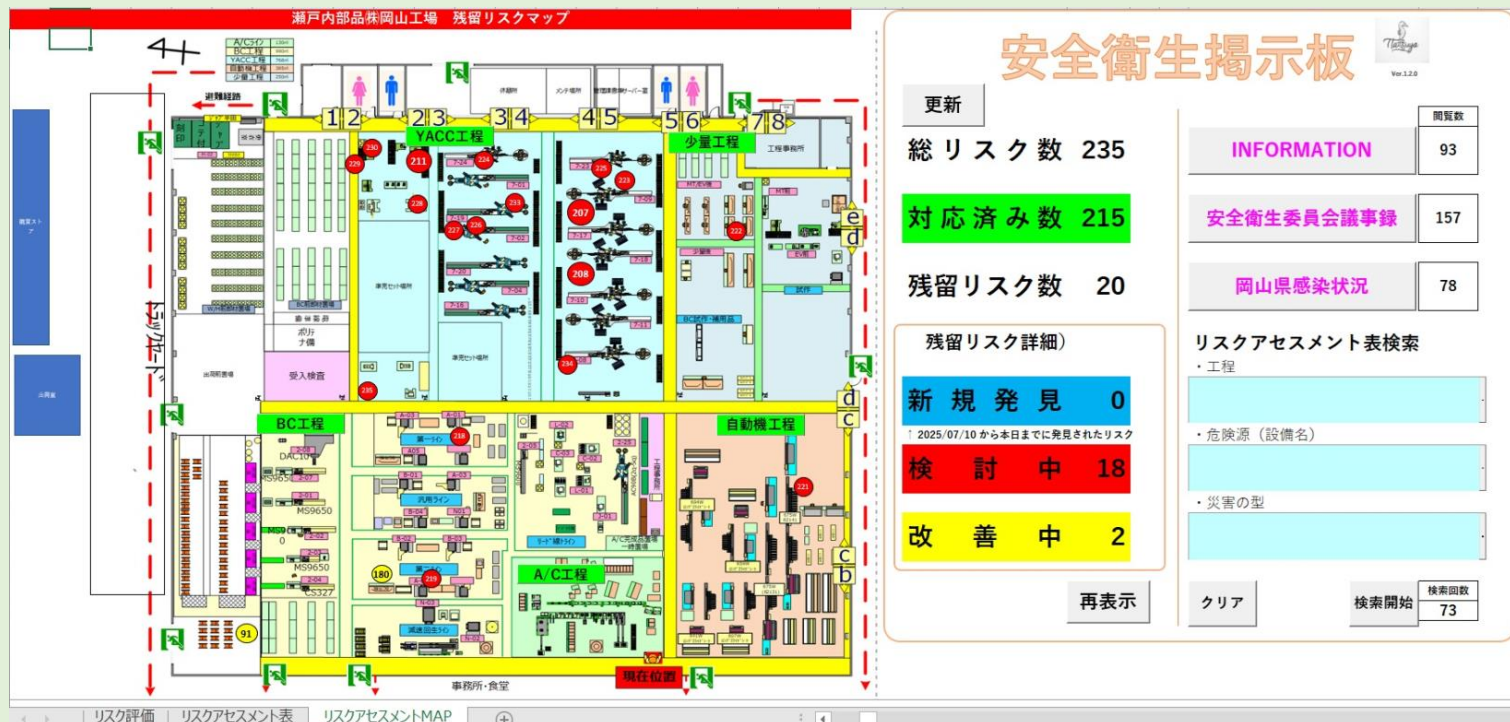
自動車用組電線の製造

取組
1

合流箇所

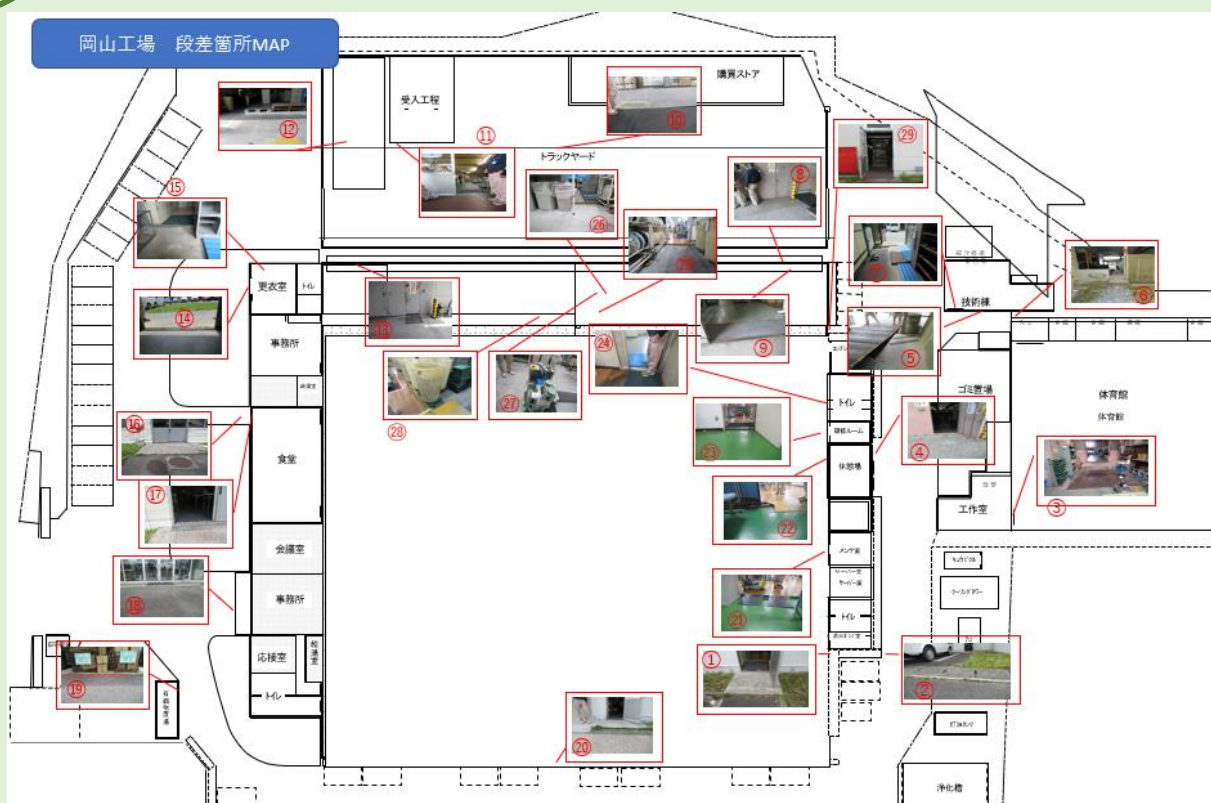


丁字路や十字路の合流箇所に左右確認シールを貼り、一時停止をしてから指差し確認を行うことで出合い頭での激突を防止している。
また、ドア部に人感センサーを設置し、ドアの内外での衝突事故を軽減している。



2025/7/28			解除		戻る		シート更新										対策後				チェックシート作成				
NO	工程写真 (改善前)	工程	危険源 (設備名)	災害 の型	発見日	場所名 リスクの内容	結果 の重大 性	危険 に近づく 頻	危険 の可 能性	合計 点	リス クレ ベル	対策内容 (計画)	納期	対策内容 (実績)	工程写真 (改善後)	結果 の重大 性	危険 に近づく 頻	危険 の可 能性	合計 点	リス クレ ベル	対策部署	対策 担当者	対策 実施日	従業員 確認	
231		空母リテナ工場		C	2025年5月13日	【安全パトロールにて発見（2025年5月13日）】 空母リテナ工場 積んだ空母リテナ工場にはみ出している為、歩行者が「衝突」の恐れ。	3	6	6	15	III	通路への歩行者の移動	2025/7/1	通路への歩行者の移動		1	1	1	3	I	第一製造課	藤井課長	2025年7月1日		
232		製造事務所付トイレ		H	2025年6月26日	【従業員からのヒヤリハット（2025年6月26日）】 製造事務所付トイレ トイレドアの取っ手にヒビが入っている為、ドアが破損した際に「切れ・こすれ」の恐れ。	1	6	6	13	III	ドアの取っ手を交換する	2025/7/11	ドアの取っ手を交換した為、破損箇所がなくなり「切れ・こすれ」の恐れはなくなった。		1	1	1	3	I	総務課	小室課長	2025年7月14日		
233		YACC工程		P	2025年7月1日	【安全パトロールにて発見（2025年7月1日）】 YACC工程 設備のコンセントに使用している電源タップが故障（電源ONなのに点灯しない）している為、「火災」の恐れ。	3	6	6	15	III								0	I	技術課	横見課長			
234		YACC工程		Q	2025年7月1日	【安全パトロールにて発見（2025年7月1日）】 YACC工程 指示板に商品が貼られていない為、「はさまれ・巻き込まれ」の恐れ。	3	6	6	15	III								0	I	第一製造課	藤井課長			

週に1回実施している安全パトロールやヒヤリハット発生都度報告により危険箇所の把握を行い、従業員が当該危険箇所及びその状況（危険箇所の写真、危険の種類、改善状況等）を容易に確認できるよう、現場内にタッチパネル式のモニターを設置している。



工場内の段差のある箇所を洗い出してマップ化している。そのうち、危険性のある箇所についてはスロープ等を設置し、段差を解消することでつまずきや転倒による災害が減少した。

建設業

08

中村建設株式会社

所在地：高梁市横町1541-5

代表者名：代表取締役 中村 浩巳

従業員数：166名

創業：1959年

資本金：1億円

事業概要
総合建設業

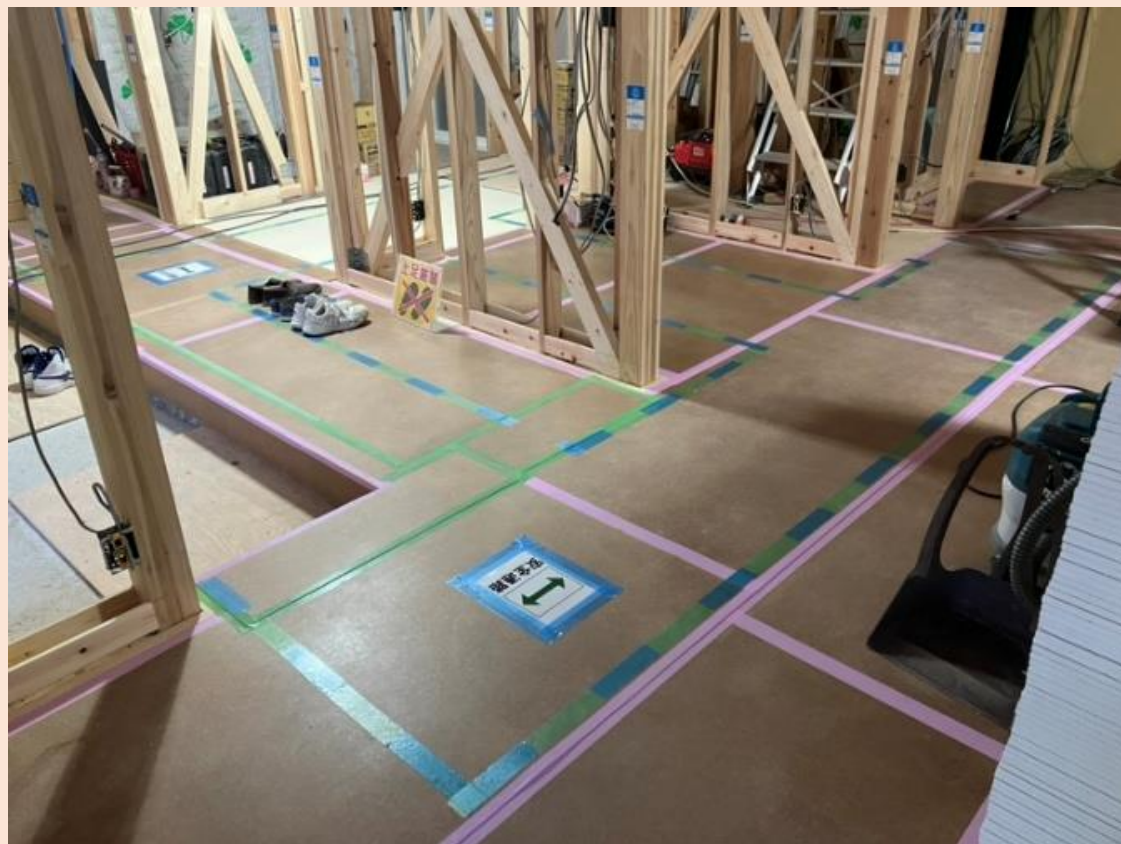
取組
1

安全靴



法面の除草作業の際、安全靴にサポートスパイクを取り付け、草を踏んだ際に足を滑らせて転倒するリスクを軽減させている。また、斜面であっても踏ん張ることができ、安定した姿勢での作業を可能としている。

安全通路



テープにより
見える化を
行っている。

鉄筋上に黄色
のメッシュ
ロードを敷設
し見える化を
行っている。
また、鉄筋で
のつまずき対
策にもなって
いる。



現場内で安全通路を適切に定め、見える化をすることにより、常に安全通路を確保できるようにしている。作業者が安全通路を歩行するようになり、転倒リスクが軽減した。

製造業

09

日軽形材株式会社

所在地：高梁市落合町阿部2100

代表者名：代表取締役社長 佐々木 英孝

従業員数：185名

創業：1973年

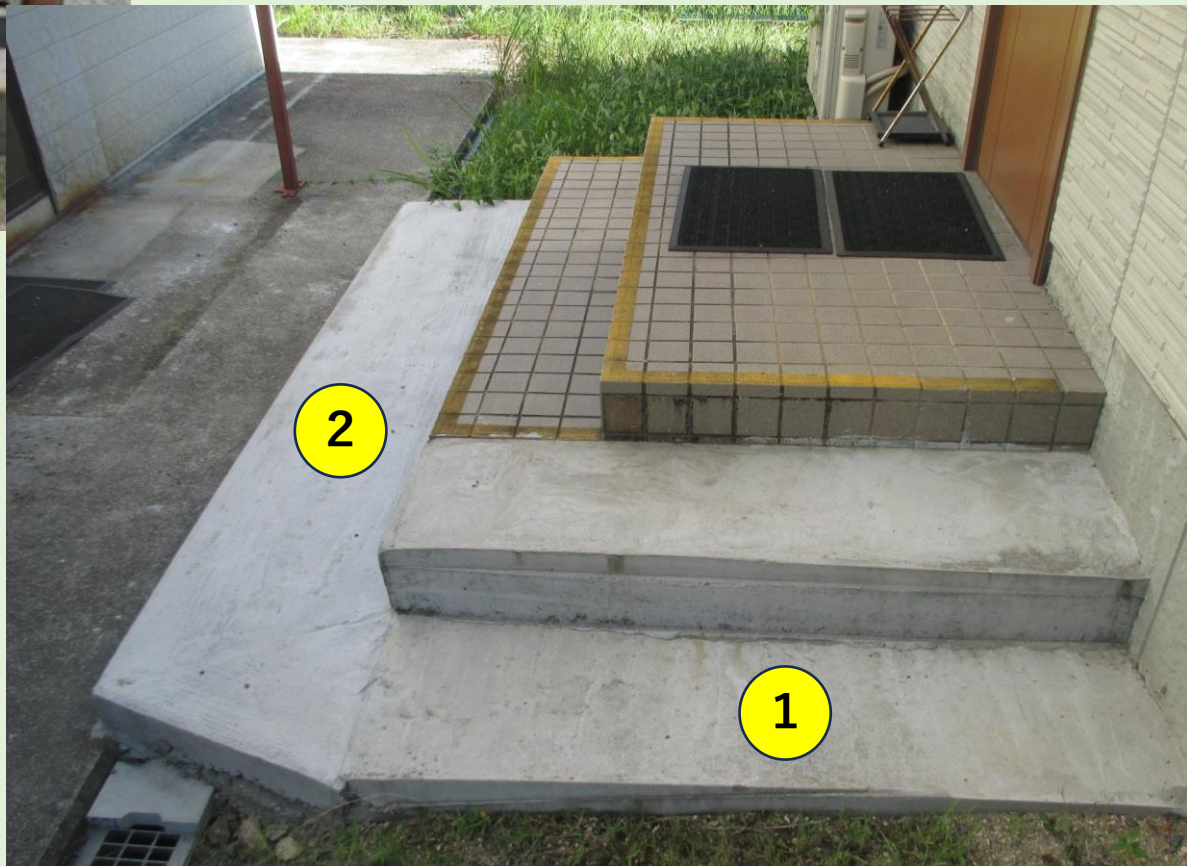
資本金：4億円

事業概要

アルミニウム及びアルミニウム合金の押出形材製造及び押出形材の加工、販売。

取組
1

出入口



変更後

②側から昇降をしていたが、側溝の段差等につまずくおそれがあったため、②側に新たな段差を設けて側溝を塞ぐとともに、①側についても昇降を可能とするための段差を新規に追加した。

危険箇所改善

改善前

改善後



通路上の段差を黄色く塗装し、見える化を行った事例



階段に滑り止めテープを張り、耐滑性を向上させた事例



会議室の床配線をケーブルマットで覆った事例

ヒヤリハット等により危険箇所を抽出し、転倒危険箇所マップを作成している。危険因子を可視化することで、具体的な改善を行うことに繋がった。

安全教育

教育例

ワンポイントレッスン			
テーマ	凍った道の歩き方（滑らないコツ）		
冬場は道が凍ってしまい、いつもの様に歩いていると凍った路面で転倒することが予想されます。時間に余裕を持って行動を始めることで、ゆっくり歩き転ばない様ご注意ください。			
安全であるために-17（凍った道の歩き方） 下記の「滑らないように歩くコツ」を参考に、凍った道での転倒予防を図りましょう。			
① 歩幅を小さく 歩幅の間隔を小さくして歩く。 歩幅が大きくなると、足が高くなってしまふので、転びやすくなります。 ② すり足で 滑りやすい所は、足を余り上げずにスケートを滑るようにすり足で歩く。 ③ 体重は足全体にかける つま先だけ、もしくはかかとだけに体重をかけるのではなく、足の裏全体に体重をかけて歩く。 ④ ゆっくりと 時間に余裕を持ち、常にバランスがとれるようにゆっくり歩く。 ⑤ 重心は少し前に ひざをほんの少し曲げて、少し前屈みになり、重心を少し前にして歩く。 ⑥ 両手には、荷物をもたない リュック等を利用し、なるべく手に荷物を持たない。 ⑦ 滑りにくい靴を履く 滑りにくい冬用の靴を履いて歩く。 ※ 歩き方の一番のお手本はペンギンです。両手でバランスをとりながら、小さい歩幅で歩きましょう。			
教育実績	日付	講師	受講者
	月 日		
	月 日		
	月 日		
	月 日		

ワンポイントレッスンという題目で定期的に安全衛生に係る教育を行っている。

雇入れ時の教育の時点で新入社員に対し、行動災害に係る教育を行うことで各自に意識づけをしている。

運送業

1 0

備北バス株式会社

所在地：高梁市川上町領家381-1

代表者名：代表取締役社長 小野伸一郎

従業員数：103名

創業：1943年

資本金：3,200万円

事業概要

定期バス及び貸切バスの運行と
それに附随する業務

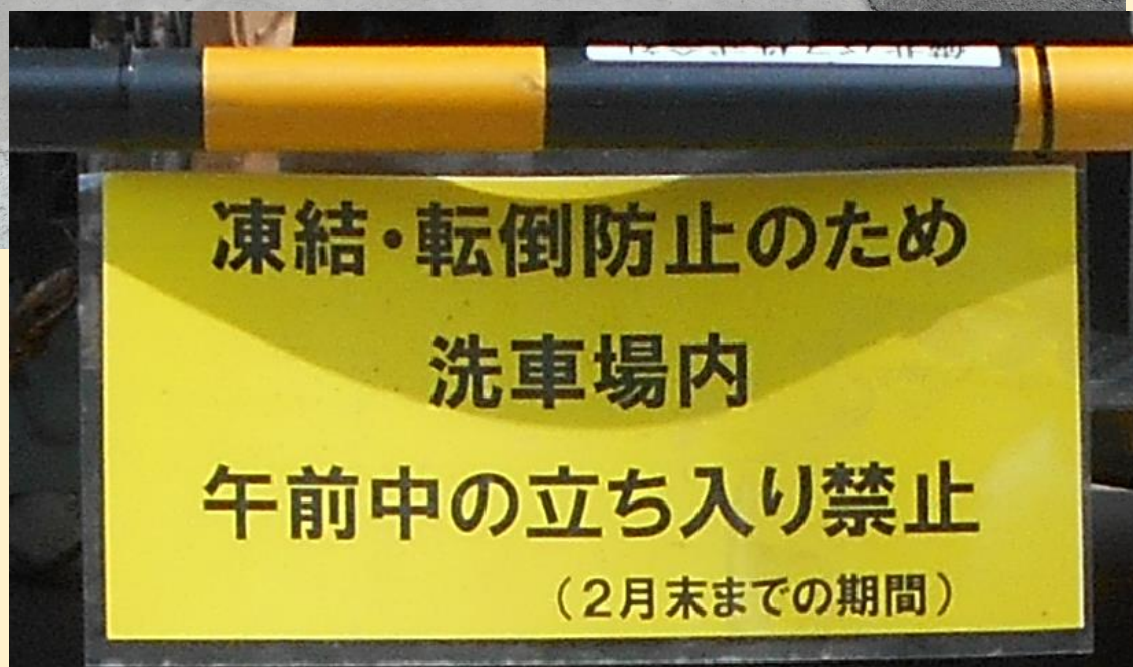
取組
1

作業ピット階段



転倒防止のためにバス点検用の作業ピット階段に手すりを設置している。全運転手の転倒防止に役立ったが、特に高齢者にとっての安全効果がより高かった。

立入禁止



冬季の作業場・洗車場付近への午前中の立入禁止について、口頭での呼びかけだけでは効果が感じられなかったため、視覚的に認識させるための表示を行っている。

建設業

1 1

宮本工業株式会社

所在地 新見市西方4157

代表者名：代表取締役 宮本 邦之

従業員数：32名

創業：1951年

資本金：2,000万円

事業概要
総合建設業

取組
1

安全教育



行動災害ゼロを継続するために、従業員全員に対し安全教育を実施し、行動災害発生への予防を行っている。



事務所の階段を昇降する際、転倒事故防止のための注意事項を表示することで従業員に対して注意喚起を行っている。

その他事例

管理者が定期的に職場巡回を行い、整理・整頓・清掃などを通じて職場環境の改善を図り、転倒災害等の要因排除に努めている。

年2回の全職員参加による職場の整理整頓を実施しており、職員一丸となって快適で安全な職場環境づくりに取り組んでいる。

重量物取扱作業のリスクアセスメントについて、評価に部署ごとのバラツキがあったため、評価の適正化を行い、優先して対策を講じる必要のあるリスクに対し、計画的に改善を行えるようになった。

腰痛防止体操のビデオ教育を行い、休憩後5分間に音声を通して体操に取り組ませている。

夜間の視認性向上のために、太陽電池式ランプの設置、人感センサー付き照明器具の増設を行った。

など

(参考資料)

KYT 基礎 4 R 法動画 (高梁城南高校との共同制作)

新見労働基準監督署では、災害防止に有効な手法である KYT 基礎 4 R 法の教育動画を作成しました。社内教育等にぜひご活用ください。



前編【8：44】、37MB



後編【8：08】、37MB

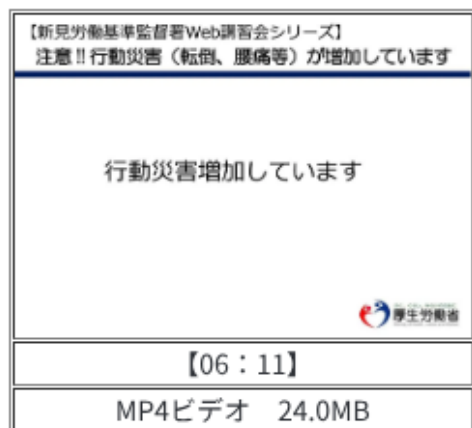


新見署WEB講習会

新見労働基準監督署では、事業主、安全衛生担当者、労働者の方々が、いつでも気軽に行動災害について学べるよう行動災害予防に向けた説明動画を作成しております。社内教育等にぜひご活用ください。

行動災害の発生状況について

Web講習会説明資料 (PDFファイル1.11 MB)



↑ ご視聴の際はここから

転倒予防について

[Web講習会説明資料（PDFファイル2.08 MB）](#)

【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター1 転倒災害とは 転倒災害の事例、対策の必要性、 長期休業による負のスパイラル、 典型的なパターン（滑り、つまづき、踏み外し）  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター2 転倒災害を防ぐためには 転倒災害の要因、個人的要因、 労使一体の取組の必要性、転倒災害を防止するには  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター3 具体的な対策① 4S活動、転倒しにくい作業方法、靴の選び方  
その1【06：12】	その2【05：01】	その3【06：47】
MP4ビデオ 22.9MB	MP4ビデオ 25.8MB	MP4ビデオ 38.5MB
【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター4 具体的な対策② 危険の見え方、冬の対策、 けがしにくい体づくり、高齢労働者の対策、 参考情報、チェックシート  		
その4【07：17】		
MP4ビデオ 39.0MB		

腰痛予防について

[Web講習会説明資料（PDFファイル2.00 MB）](#)

[職場における腰痛予防対策指針及び解説（PDFファイル1,283KB）](#)

【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター1 腰痛災害について 腰痛災害の事例、腰痛予防の必要性、 腰痛とは、腰痛の要因、腰痛予防、 職場における腰痛予防対策指針、 腰痛予防対策の進め方、 リスクアセスメントの進め方  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター2 腰痛災害予防対策① 作業管理(1)  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター3 腰痛災害予防対策② 作業管理(2)  
その1【10：02】	その2【08：13】	その3【02：02】
MP4ビデオ 44.0MB	MP4ビデオ 39.1MB	MP4ビデオ 10.0MB
【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター4 腰痛災害予防対策② 作業環境管理  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター5 腰痛災害予防対策③ 健康管理  	【新見労働基準監督署Web講習会シリーズ】 注意!! 行動災害（転倒、腰痛等）が増加しています チャプター6 腰痛災害予防対策④ 労働衛生教育、 腰痛予防対策を進める上でのポイント、 参考情報  
その4【05：20】	その5【05：02】	その6【05：25】
MP4ビデオ 25.9MB	MP4ビデオ 27.6MB	MP4ビデオ 25.7MB

- ※ ご利用時にかかる通信料等は受講者様のご負担となりますのでご留意をお願いします。
- ※ 動画ファイルの形式は MP4 となります。

ご安全に！

